

歩いて巡る 佐倉歴史探訪コース

京成佐倉駅

徒歩15分

① 国立歴史民俗博物館

徒歩 5分

② 佐倉城址公園

徒歩15分

③ ひよどり坂

徒歩 3分

④ 武家屋敷

徒歩10分

⑤ 麻賀多神社

徒歩 3分

⑥ 塚本美術館

徒歩 3分

⑦ 新町通り

⑧ 佐倉新町おはやし

徒歩15分

⑨ 旧堀田邸

徒歩10分

⑩ 佐倉順天堂記念館

徒歩20分

京成佐倉駅



日本の歴史と文化について総合的に研究展示する我が国最大の歴史民俗博物館。広大なスペースには先史・古代から現代に至るまでの資料がテーマ別に展示されています。



佐倉城址公園は佐倉城跡の中に設置されている公園で、天守跡、空堀など城の遺構が多数残された公園です。春は桜、秋は紅葉と緑多き歴史公園です。



ひよどり坂は最近インスタスポットとして注目を集めている美しい竹林に囲まれた古径(こみち)です。江戸時代から変わらないこの坂は【サムライの古径】と呼ばれています。



関東最大級の武家屋敷群は、城下町の面影をいまに残す土塁と生垣に面して【旧河原家住宅】【旧但馬家住宅】【旧武居家住宅】の3棟が公開されています。



【麻賀多神社】は旧佐倉藩の総鎮守として、古くからこの地方の人々に親しまれてきたお社です。樹齢800年以上の大銀杏をはじめ古木・大木に囲まれた境内は氏子・崇敬者の憩いの場となっています。



【塚本美術館】は、国内有数の収蔵数を誇る日本刀専門の美術館です。佐倉出身の実業家【故塚本素山氏】のコレクションをもとに設立され、刀身400点、鞘250点を3か月ごとに展示しています。



新町通りは江戸時代には旅籠や茶店など多くの町屋でにぎわっていたエリアで、今でも面影が所々に感じられます。ショッピングや和カフェでお楽しみください。



【佐倉新町おはやし館】では、各町内の所有する6体の山車人形のうち2点が展示され、郷土の文化・伝統行事などの紹介や観光情報の提供をおこなっています。また城下町めぐりの休憩所としてもご利用いただけます。



国の重要文化財である【旧堀田邸】は、最後の佐倉藩主であった堀田正倫が1890年に設けた邸宅です。また、庭園は【さくら庭園】として国の名勝に指定されています。



【佐倉順天堂】は、1843年に蘭医佐藤泰然が開いた蘭医学も塾を兼ねた診療所です。記念館では、幕末～明治にかけての医療器具や医学書など、医学の歴史に関する資料が展示されています。

歩いて巡る 佐倉歴史探訪コースマップ

